



# 明るい顔しても暗い顔しても人生は人生です

今 回のNHK大阪の朝ドラ「カムカムエヴリバディ」の前半、見ましたか？

ヒロインが半年の短期間で、三人も変わる朝ドラなんてめずらしいですなあ。

しかも展開がすごい。最初のヒロインの上白石萌音ちゃんは、夫を戦争で失い、実家の和菓子屋さんを再建しようと思っていた資金を、なんと実の兄さんに持ち逃げされてしまう。その失意の中、最愛の一人娘にも誤解されて、救いを求めて進駐軍の軍人とアメリカに行ってしまう。

いやはや、わずか二か月で、こんな息つく間もない朝ドラはなかったかと違いますかなあ。コロナのせいで、始まりが一月という変則的になったことも、あるかもしれませんけどね。

昔、「おしん」という海外でも有名になった朝ドラがありました。こちらもヒロイン三人やっただけど、放送は、一九八三年の四月から八四年の三月まで一年間。しかも月曜日から土曜日まで。今思うとテンポのゆったりした物語でした。

今の朝ドラは、半年で、しかも世の中の週五日制に合わせて、放送は月から金ですから、その分、物語の進み具合が早ようになってるのでしょ。世間の動きも早いしね。

ドラマの中では、夢の超特急が東京大阪間を走るといふこと

が、ラジオで流れてました。一九六〇年代です。日本中がよくなると、希望に満ちた時代やったねえ。

**上白石萌音ちゃんはメキシコで「人生楽しまな」と思ったそつです**

僕は常に「人生楽しまな」ということを言いますが、初代ヒロイン、上白石萌音ちゃんは、それを一〇歳のころ感じたと言います。

萌音ちゃんは、小学校三年から六年のころ、お父さんの仕事の都合で、メキシコで暮らしています。お父さんは学校の先生で、メキシコの日本人学校で働いたそうです。

それまでは鹿児島でしたから、鹿児島からメキシコに行ったんです。ユニークやね。東京を通さないところがええですなあ。これからは、ネットもあるし、東京を経由しなくても、海外とつながるようになりますやろ。

メキシコは、街中に歌や踊りがあふれているようなところやっただと言います。

「ハニー」と言つて誰でも仲良くなる。人との結びつきを大事にする……。

そんなメキシコで、萌音ちゃんは「人生楽しまな」と思った



●(株)アオキ取締役会長  
**青木 豊彦** (あおき・とよひこ)

大阪府生まれ。1997年(株)アオキは航空機メーカーのボーイング社の認定工場に。また東大阪の技術力を生かし人工衛星「まいど1号」を開発、2009年に打ち上げ成功。その後無人垂直飛行機「AKITU」も開発に成功した。2014年4月、国立和歌山大学客員教授に就任。2016年には大阪市立大学学長特別顧問に就任。2020年、国立滋賀医科大学学外有識者会議委員に就任。(一財)ものづくり医療コンソーシアムの理事も。



そうです。テレビで語ってました。小学生ですよ。しかも、人との出会いを大事にするなんて。えらい子ですなあ。僕も、そう思いますし、そのためには「いい仲間づくり」が必要だと思います。

人との出会い、そしてその人との付き合いの年数を積み重ねることで、信頼が生まれると思います。

おかげさんで、今年の九月で七七歳の喜寿を迎えます。

コロナ禍で、残念なことになかなか新しい出会いができないようになったけど、これまでの経験から言えるのは、縁に気が付かないといけないということです。そやないと縁があっても、通り過ぎてしまいます。自分が縁を迎える用意をしとかなないとけません。

前にも書いたかも知れませんが、この「原子力文化」の連載から、そうです。

始めたのは、福島原子力発電所事故の後の二〇一三年からです。連載の話が来たとき、正直迷いましたけど、これも縁やと思って受けました。

**「原子力文化」がみなさんの仲間になって  
人生楽しむ手助けになればええですな**

長いもんで、この三月号で一一一回を迎えさせてもらいました。幸いみなさんから寄せられるお手紙やメールでは、面白いと言ってくださる方もあるようです。

聞けば、巻頭のエッセイ「鳥のように風のように」の岸本葉子さんのがええ、という人は、僕のコラムもええ、という傾向



●1960年代から見ると「夢の夢の超特急?」新幹線700系S

があるそうです。

岸本さんは、日常の何気ない暮らしをサラッと描くエッセイの名手ですから、並べていただくとも恐縮します。

そやけど、「原子力文化」という堅いイメージのあるこの雑誌で、岸本さんと僕のスペースは、うるおいをあたえているのやないかと勝手に推測してます。

巻頭のインタビューや対談は、まず目につくとしても、それぞれの連載にはそれぞれのファンがいると思います。

学校の一クラスにいろんなタイプの学生がいるように、この雑誌もいろんな連載がそれぞれ個性を発揮すれば、読者のみなさんも、楽しめるのやないかと思えます。

思いますに、この「原子力文化」が、みなさんの仲間になって、人生楽しむ手助けになれば、ええですなあ。

上白石萌音ちゃんの暮らしたメキシコはラテン・アメリカです。大阪人はラテン系やと言われます。ラテン系は人生をまず楽しみます。

明るい顔しても暗い顔しても人生は人生です。明るく生きましようや。ほんまに。

